

(2) 野菜

本県における野菜の生産は、亜熱帯の温暖な気候を活かした生産振興により、冬春期のさやいんげんやゴーヤーを中心とした県内外消費地への供給産地となっている。

令和4年の野菜産出額は127億円で農業産出額の14.3%を占めており、作付面積が2,353ha、収穫量が47,100トンとなっている。

主要野菜の生産動向は、10年前と比較して、トマト、ピーマン、きゅうり、なす等が伸びている。離島地域の振興としては、北大東村のかぼちゃ(平成26年度)に続き、平成30年度に宮古島市がさやいんげんの拠点産地として認定され、今後の生産振興が期待される。

野菜生産の推移



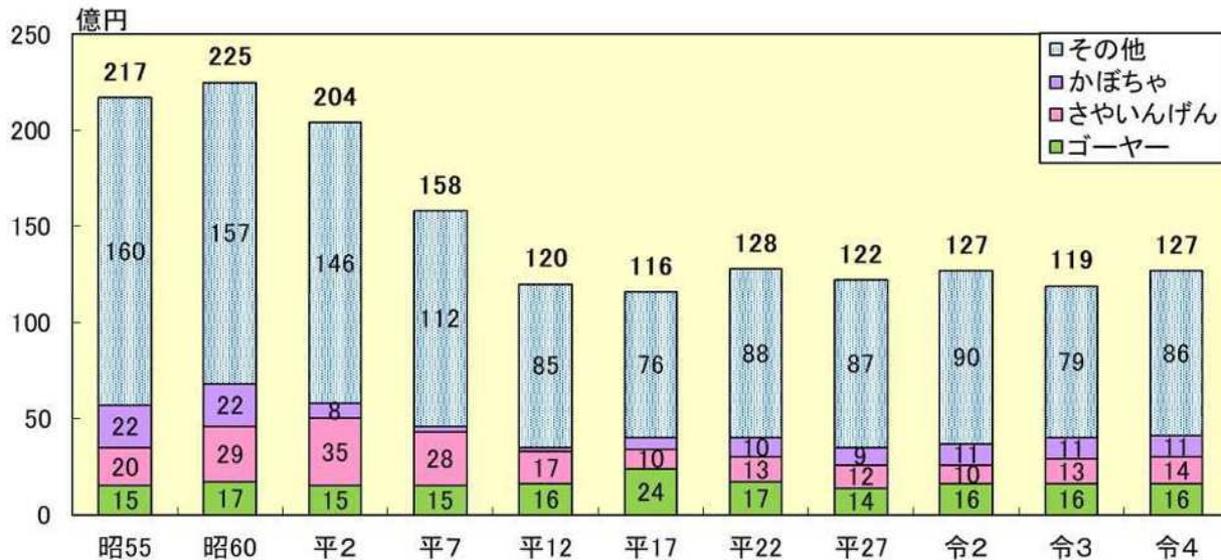
資料：内閣府沖縄総合事務局「園芸・工芸農作物市町村別統計書」(平成18年以前)、
農林水産省「作付面積調査」(平成19年から平成28年の作付面積)、
沖縄県園芸振興課資料(平成19年以降の収穫量、平成29年以降の作付面積)

主要品目の全国シェア

	年産	全国における順位	収穫量 (t)		県/全国 (%)	備考
			沖縄県	全国		
ゴーヤー	令4	1位	5,910	16,200	36.5	2位 宮崎県 3位 群馬県
とうがん	令4	1位	2,340	8,140	28.7	2位 愛知県 3位 岡山県
オクラ	令4	3位	985	11,100	8.9	1位 鹿児島県 2位 高知県
らっきょう	令4	4位	379	6,700	5.7	1位 鳥取県 2位 鹿児島県
さやいんげん	令5	5位	1,660	30,700	5.4	1位 千葉県 2位 北海道
かぼちゃ	令5	6位	3,560	185,600	1.9	1位 北海道 2位 鹿児島県

資料：農林水産省「地域特産野菜の生産状況」(ゴーヤー、とうがん、オクラ、らっきょう)、
農林水産省「野菜生産出荷統計」(さやいんげん、かぼちゃ)

野菜産出額の推移



資料：農林水産省「生産農業所得統計」



さやいんげん



かぼちゃ

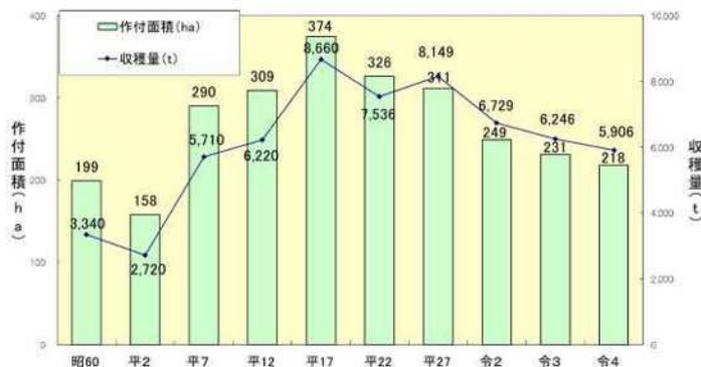


オクラ

ゴーヤーは、本県の野菜生産における主要品目であり、沖縄県農業研究センターにおける優良品種の育成、栽培施設の整備、栽培技術指導、消費拡大対策等により生産振興が図られている。

令和4年は、産出額が16億円、収穫量が5,906トンとなっている。

ゴーヤーの生産状況



資料：内閣府沖縄総合事務局「園芸・工芸農作物市町村別統計書」、沖縄県園芸振興課資料



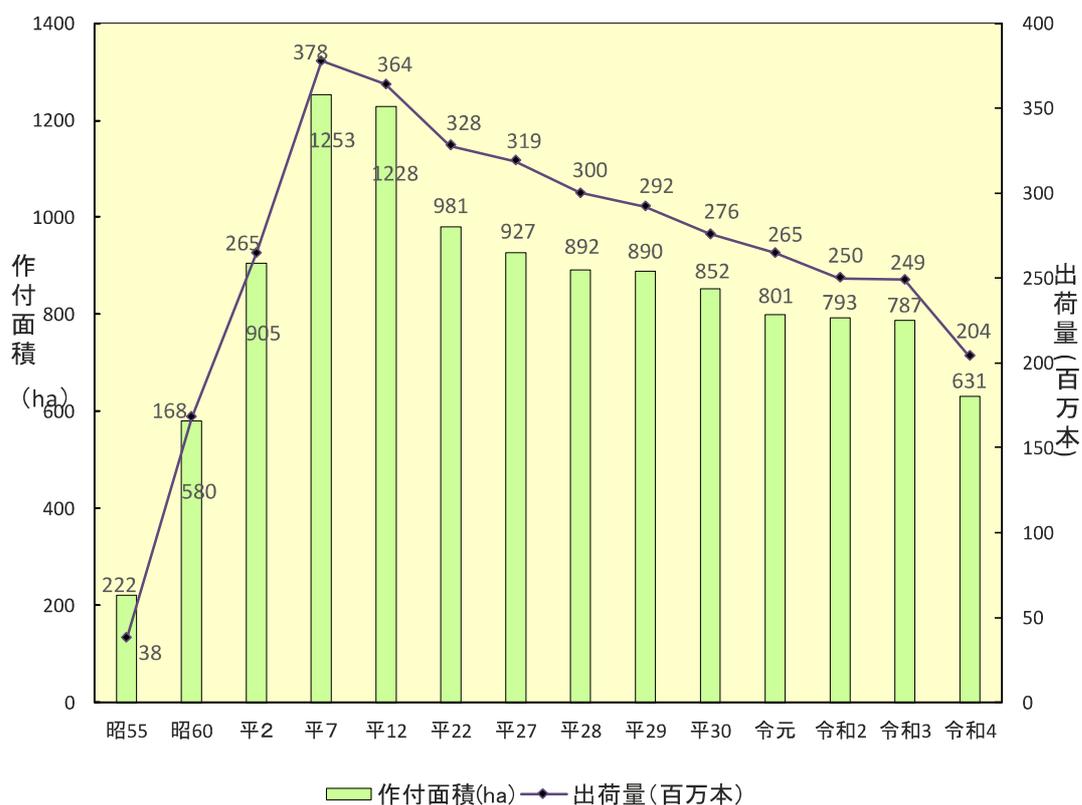
ゴーヤーの新品種「沖農G7」

(3) 花き

本県の花き生産は、冬春期の温暖な気象条件を活かし、生産農家や出荷団体等の意欲的な取組と産地育成のための各種施設整備等を行ってきた。拠点産地の形成も進み、キク類を中心に、熱帯花き類、洋ラン、切り葉、観葉鉢物等の栽培が行われており、近年はトルコギキョウの栽培も増加している。

令和4年の産出額は、83億円で農業産出額の9.3%を占めており、作付面積は631ha、出荷量は切花類2億400万本、鉢物類56.1万鉢となっている。

花き生産の推移



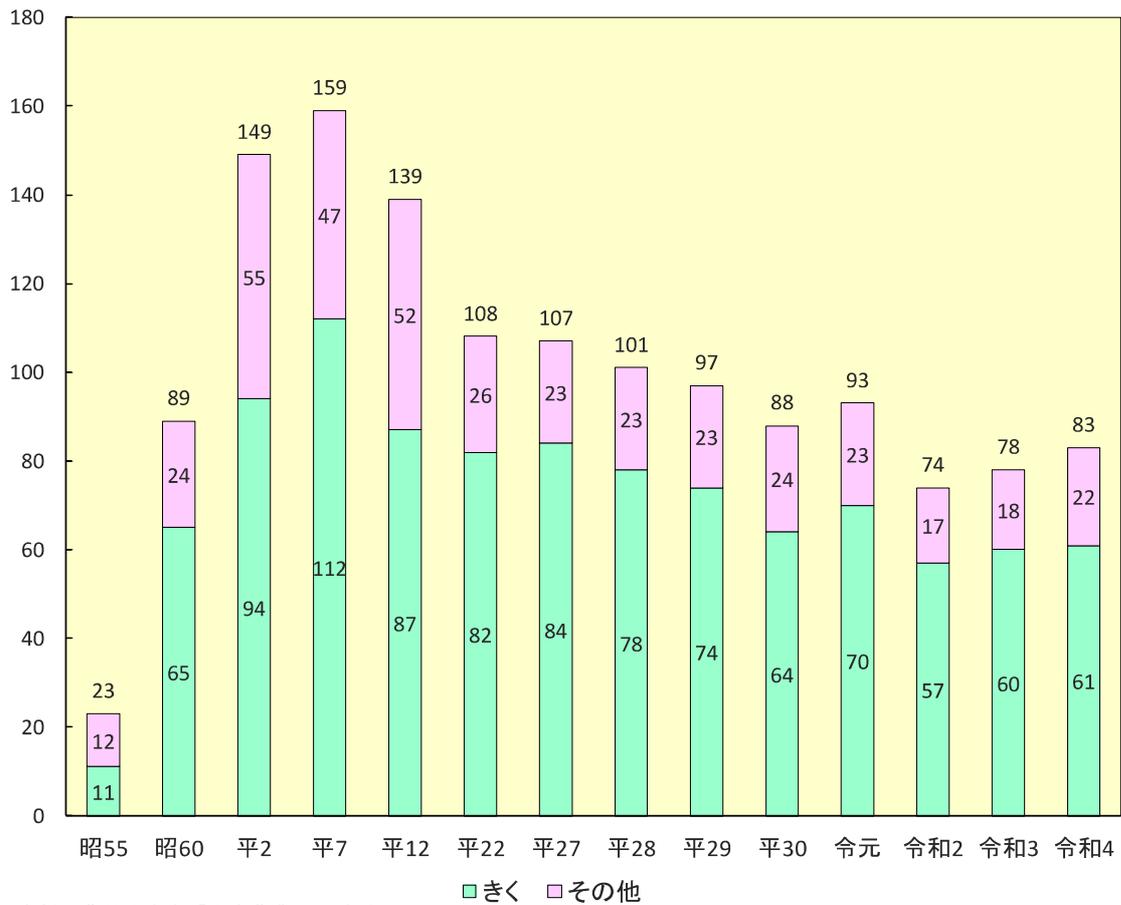
資料：沖縄県園芸振興課資料

主要品目の全国シェア

	年産	全国における順位	出荷量(千本)		県/全国(%)	備考
			沖縄県	全国		
きく	令和5年	2位	202,700	1,187,000	17.1	1位 愛知県 3位 福岡県
切り葉	令和5年	2位	16,900	81,100	20.8	1位 東京都 3位 鹿児島県

資料：農林水産省「花き生産出荷統計」

花き産出額の推移 (億円)



平張施設(キク)



トルコギキョウの栽培状況



自動選別結束機(きく)



小ぎくの栽培状況
(電照用LED電球)



沖縄県花き品評会出品状況



県産花きの展示

I 沖縄県の概況

II 新・沖縄21世紀農林
水産業振興計画

III 沖縄県の農業

IV 沖縄県の森林・林業

V 沖縄県の水産業

VI 農林水産部予算の
概要(当初予算)

VII 農林水産部
関係団体名

(4) 果 樹 (パイナップルを除く)

本県の果樹は、初春のタンカンを皮切りに、夏場にはリゾート沖縄を象徴するマンゴー、8月中旬から全国に先がけて青切りの温州みかんが生産されている。

パイナップルを除く令和4年の産出額は43億円で、主な品目の生産量は、マンゴー1,796トン、タンカン459トン、シークワサー3,580トン、温州みかん110トンとなった。

果樹(主な品目)生産の推移

	単位	平7	平12	平13	平18	平23	平26	平27	平28	平29	平30	令元	令2	令3	令4
マンゴー	結果樹面積 ha	109	202	204	212	239	249	242	245	254	265	269	271	270	269
	収穫量 t	635	1,290	1,260	1,550	1,620	1,931	2,035	1,296	2,207	1,793	1,837	1,647	2,202	1,796
タンカン	結果樹面積 ha	157	240	242	258	209	172	186	171	94	93	96	96	86	93
	収穫量 t	2,070	1,390	2,300	1,840	317	565	1,028	1,130	1,383	870	579	1,109	502	459
シークワサー	結果樹面積 ha	117	95	91	102	256	384	378	364	363	362	349	403	421	423
	収穫量 t	1,480	135	1,140	1,590	1,707	2,799	3,676	3,058	3,398	3,289	2,554	4,494	3,879	3,580
温州みかん	結果樹面積 ha	205	177	175	137	68	57	55	55	28	28	27	25	26	24
	収穫量 t	2,710	2,050	1,700	1,170	264	333	244	305	156	229	109	189	123	110
バナナ	結果樹面積 ha	67	41	42	39	19	20	-	-	8	9	7	12	6	8
	収穫量 t	249	150	192	194	70	115	107	174	131	86	84	89	85	85
パパイヤ	結果樹面積 ha	27	22	21	7	8	7	5	-	3	2	3	2	2	1
	収穫量 t	230	171	153	204	120	44	58	56	87	49	34	22	39	21
ドラゴンフルーツ	結果樹面積 ha	-	-	-	53	24	11	10	4	6	4	3	5	3	3
	収穫量 t	-	-	-	577	193	157	154	91	106	63	52	59	30	17
パッションフルーツ	結果樹面積 ha	-	-	-	15	15	13	9	12	13	11	11	11	8	9
	収穫量 t	-	-	-	179	113	119	103	121	128	128	75	77	91	85

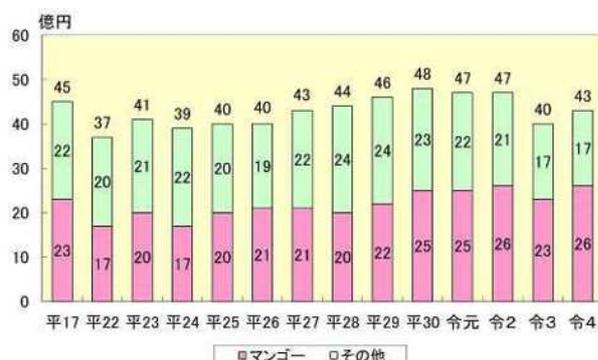
資料：内閣府沖縄総合事務局「園芸・工芸農作物市町村別統計書」、沖縄県園芸振興課資料(R6.12月現在)

主要果樹の全国シェア

	年産	全国における順位	生産量(t)		県/全国(%)	備考
			沖縄県	全国		
マンゴー	令3	1位	2,202	4,032	54.6	2位 宮崎県 3位 鹿児島県
パパイヤ	令3	2位	39	146	26.6	1位 鹿児島県 3位 宮崎県
シークワサー	令3	1位	3,879	3,880	100.0	2位 鹿児島県
タンカン	令3	2位	502	3,304	15.2	1位 鹿児島県 3位 宮崎県

資料：農林水産省「特産果樹生産動態等調査」、沖縄県園芸振興課資料(R6.12月現在)

果樹(パイナップルを除く)産出額の推移



資料：農林水産省「生産農業所得統計」



マンゴー(アーウィン)



青切りシークワサー

(5) パインアップル

パインアップルは、本県特産の果実として本島北部や八重山などの酸性土壌地域で栽培されている。

令和4年は、産出額 18 億円、栽培面積 596 ha、収穫量 7,420 トンとなっている。

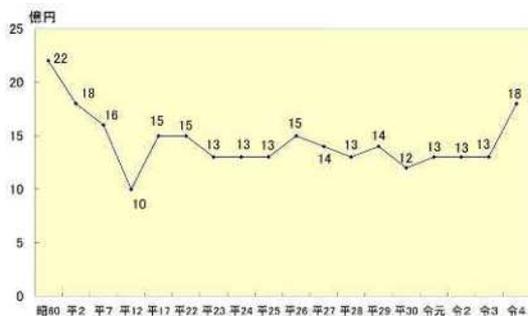
パインアップルの生産供給体制を強化するため、優良品種の普及等によるブランド構築、生食用と加工原料用生産のバランスのとれた生産体制の確立、ハウス導入による品質向上と出荷期間の拡大、機械化の推進による労力の軽減を図る。

パインアップル生産の推移

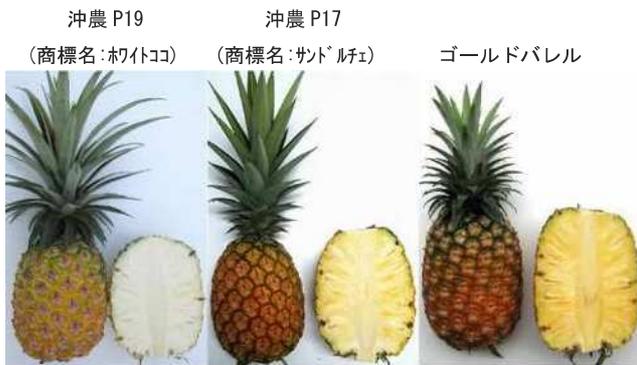


資料：農林水産省「農林水産統計データ：沖縄県のパインアップルの栽培面積・収穫面積・10a 当たり収量・収穫量・出荷量」

パインアップル産出額の推移



資料：農林水産省「生産農業所得統計」



パインアップル生食用優良品種

(6) 葉たばこ

葉たばこは、さとうきびの複合作物として、宮古、八重山、伊江などの離島地域を中心に生産が行われ、地域の重要な作物として生産されている。

令和6年は、収穫面積488ha、収穫量1,039トンとなった。

葉たばこ生産の推移

	単位	昭47	昭50	昭55	昭60	平2	平7	平12	平17	平22	平27	平28	平29	平30	令元	令2	令3	令4	令5	令6
収穫面積	ha	336	787	1,099	870	722	1,023	1,351	1,247	1,141	944	928	914	874	826	772	728	518	500	488
収穫量	t	605	1,391	1,681	1,843	1,389	2,359	2,522	1,850	2,249	1,415	1,813	1,968	2,097	1,764	1,634	1,687	800	930	1,039

資料：沖縄県たばこ耕作組合資料

(7) 水稲

本県の水稲は、本島北部離島や八重山地域を中心に生産されており、当該地域における重要な作物となっている。

令和6年は、作付面積599ha、収穫量1,960トンとなっており、そのうち一期作が作付面積445ha、収穫量1,630トン、二期作が作付面積154ha、収穫量330トンとなった。

水稲生産の推移

	単位	昭47	昭55	昭60	平2	平7	平12	平17	平22	平26	平27	平28	平29	平30	令元	令2	令3	令4	令5	令6
作付面積	ha	3,130	1,100	773	881	1,130	1,150	1,060	914	860	788	785	727	716	677	650	666	639	576	599
収穫量	t	7,780	2,810	2,390	2,520	3,740	3,580	3,000	2,680	2,240	2,320	2,300	2,190	2,200	2,000	2,090	2,160	1,920	1,850	1,960

資料：農林水産省「作物統計調査」等

(8) かんしょ

本県のかんしょ生産は、令和5年産で作付面積188ha、収穫量2,350トンとなっており、青果用や加工用に出荷・利用されている。

県内の拠点産地としては、読谷村、今帰仁村、八重瀬町具志頭、うるま市、久米島町、石垣市、宮古島市が認定されている。

かんしょ生産の推移

	単位	昭47	昭55	昭60	平7	平12	平17	平23	平24	平25	平26	平27	平28	平29	平30	令元	令2	令3	令4	令5
作付面積	ha	3,050	658	483	408	293	275	249	252	252	263	263	294	281	282	272	273	266	267	188
収穫量	t	74,400	15,100	11,500	8,850	5,860	4,430	3,610	4,020	4,340	4,810	4,200	5,040	3,820	3,770	3,540	3,130	3,180	3,360	2,350

資料：農林水産省「作物統計調査」等



葉たばこ圃場



「ひとめぼれ」(石垣市)



奨励品種「紅つよし」「ちゅら恋紅」

(9) 薬用作物

本県の薬用作物は、ウコン類、アロエベラ、クミスクチン、グアバ等が栽培され、お茶や健康食品として加工・販売されている。

県内の拠点産地として、名護市(ウコン)、南城市佐敷(薬用作物)、うるま市具志川(グアバ(茶))、与那国町(ボタンボウフウ)が認定されている。

薬用作物(主な品目)生産の推移

	単位	平12	平17	平22	平25	平26	平27	平28	平29	平30	令元	令2	令3	令4	令5	
アロエ	収穫面積	ha	25.5	36.1	15.5	5.8	9.3	9.2	6.1	2.2	2.2	1.9	13.5	0.2	-	0.1
	生産量	t	66.4	68.9	38.3	9.5	10.0	10.3	9.7	4.5	2.2	2.3	266.7	2.0	-	*
ウコン	収穫面積	ha	32.9	39.9	18.0	41.8	32.7	30.0	37.5	42.7	53.5	54.6	51.0	53.5	48.0	49.3
	生産量	t	70.4	77.5	32.1	21.3	50.8	41.9	102.6	49.1	59.0	73.1	67.9	69.5	54.7	74.6
クミスクチン	収穫面積	ha	0.9	3.7	1.9	2.3	2.4	2.4	1.0	1.0	1.0	0.7	0.8	0.8	0.6	0.3
	生産量	t	4.5	9.4	4.9	3.7	4.3	4.3	2.5	1.6	1.6	2.0	2.3	1.7	1.0	0.8
グアバ(茶)	収穫面積	ha	1.4	5.7	5.0	5.0	5.0	4.6	5.1	2.3	3.7	1.1	1.2	1.6	1.5	1.0
	生産量	t	1.6	3.5	2.4	7.7	7.7	7.7	6.2	6.1	5.0	4.5	4.2	0.9	2.5	2
ボタンボウフウ	収穫面積	ha	0.5	5.6	25.3	27.1	27.0	27.0	27.0	22.0	22.0	21.1	1.5	2.2	2.3	2.6
	生産量	t	0.8	3.3	26.6	26.3	35.4	29.5	29.9	37.8	37.8	36.1	2.5	14.1	14.1	17.0

資料：沖縄県糖業農産課資料

注)「*」は、調査対象戸数が1の場合で実数は表記しない。



茶の栽培状況



紫ウコン(ガジュツ)、春ウコン、秋ウコン



ボタンボウフウ(長命草)

(10) 茶

茶は、主に沖縄本島中北部の山間傾斜地で栽培され、温暖な気象条件のもと、一番茶が他府県より1か月早く収穫できる有利な条件にあり、地域特産物として生産・加工が行われている。

茶生産の推移

	単位	昭47	昭50	昭55	昭60	平2	平7	平12	平17	平21	平22	平23
作付面積	ha	110	109	83	72	66	63	45	41	41	41	40
生葉収穫量	t	784	1,118	862	776	482	474	394	-	278	-	-
荒茶生産量	t	-	244	178	154	92	95	78	-	57	-	-

	単位	平24	平26	平27	平28	平29	平30	令元	令2	令3	令4	令5
作付面積	ha	38	32	31	30	-	-	-	24	-	-	-
生葉収穫量	t	-	152	-	-	-	-	-	111	-	-	-
荒茶生産量	t	-	31	-	-	-	-	-	24	-	-	-

資料：農林水産省「作物統計調査」

注：平成17年以降、栽培面積以外については、5年周期年調査に移行。

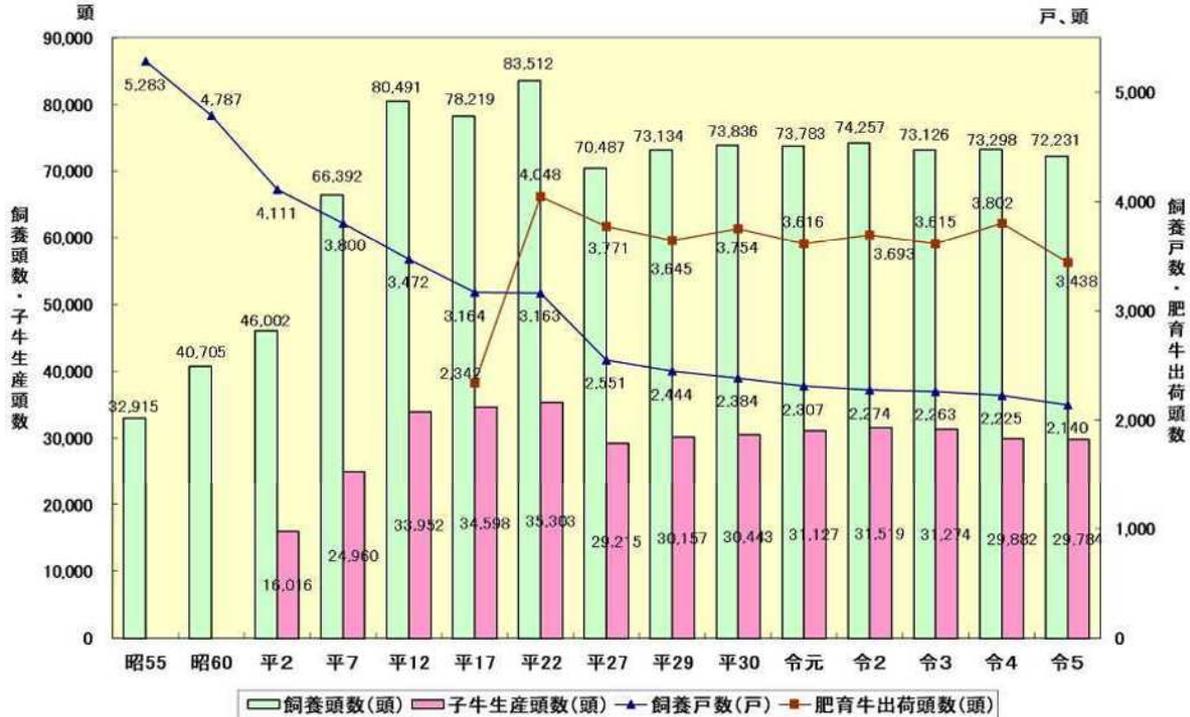
平成29年以降から全国調査は6年毎の実施に変更。

(11) 肉用牛

本県における令和5年の肉用牛飼養頭数は72,231頭で、子牛の取引頭数は25,051頭と全国第4位の子牛生産地となっている。令和5年の肉用牛産出額は、160億円となり畜産産出額の約4割を占め県内畜産のリーディング産業となっている。

沖縄県有種雄牛「美百合」（ちゅらゆり）が、種雄牛候補の産肉能力を検証する現場後代検定において、枝肉形質6項目のうち5項目（枝肉重量、ロース芯、バラ厚、歩留、脂肪交雑）で歴代の県有種雄牛の記録を更新した。さらに令和5年度第49回沖縄県畜産共進会枝肉部門で美百合産子の枝肉が優秀賞1席となり、県内で初めてkg単価1万円で取引された。

肉用牛生産の推移



資料：沖縄県畜産課「12月末家畜・家きん等の飼養状況調査」、(公社)日本食肉格付協会「牛枝肉格付情報」（年次集計）

肉用牛産出額の推移



資料：農林水産省「生産農業所得統計」



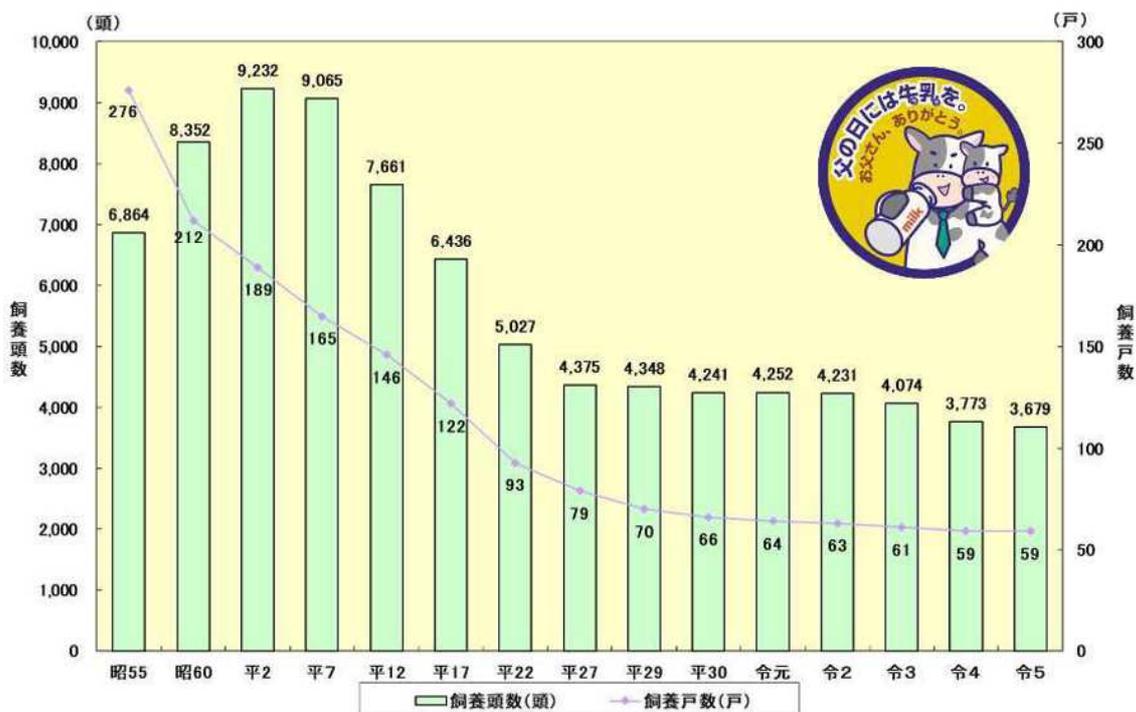
沖縄県有種雄牛「美百合」

(12) 酪農

本県の酪農は、県内市場や学校給食への県産生乳の供給を通して、県民の健康増進に大きく寄与している。

一方、担い手不足、育成牛の生産費や飼料価格の高騰等によって、飼養戸数、頭数ともに減少傾向にある。安定的な生乳生産を図るため、沖縄県家畜改良センターを活用した自家育成等の推進による生産コスト低減に努めている。

乳用牛生産の推移



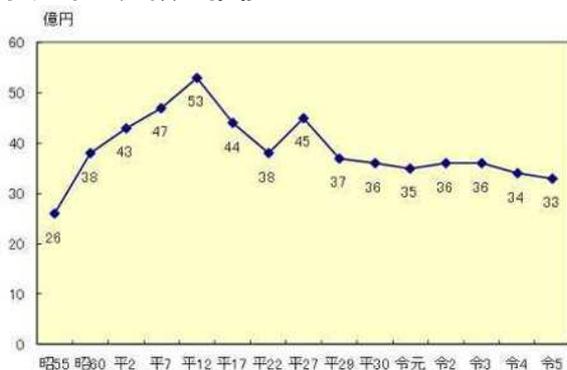
資料：沖縄県畜産課「12月末家畜・家さん等の飼養状況調査」

生乳生産量の推移

	単位	昭55	昭60	平2	平7	平12	平17	平22	平27	平29	平30	令元	令2	令3	令4	令5
生乳生産量	トン	17,879	26,202	31,208	37,756	42,999	37,787	28,031	26,682	24,758	24,118	23,418	23,017	22,844	21,716	20,011

資料：農林水産省「牛乳乳製品統計調査」、沖縄県畜産課資料

乳用牛生産額の推移



資料：農林水産省「生産農業所得統計」



牛乳消費拡大キャンペーンによる副知事への県産牛乳贈呈式